

WAZA-ONE GP <公式ルール>
～ 遊びのオリンピック ～

ペーゴマ編

1. 競技内容

- 競技者が同時にペーゴマを床に投げ入れ、一番最後まで床内で回すことができた者を勝者とする。

2. 運用方法

- ①競技人数 : 1床あたり2名にて競技を行なう。
- ②勝敗決定 : 同じ相手と1試合につき3回勝負を行ない、先に2勝したものを試合の勝者とする。
- ③トナメント : トーナメント方式にて実施し、1～3位まで順位を決定する。

3. 総合ルール ～ 競技に参加するために ～

①競技規格

- ペーゴマ : 会場にて販売されているものを使用する。
- 紐 : 会場にて販売されているものを使用する。
- 床 : 会場にて用意されているものを使用する。

②競技ルール

- 競技人数 : 1床あたり2名にて競技を行なう。
- 競技開始 : 審判の“ちっちのち”の声と共に、競技者は同時に床にペーゴマを投げ入れる。
- 勝敗決定については、以下の通りとする。
 - ・一番最後まで床内でペーゴマを回すことができた者を勝者とする。
 - ・以下の場合引き分けとし、再試合を行なう。
 - 床内のペーゴマの回転が同時に止まった場合。
 - 床内でペーゴマが1つも回らなかった場合。
 - 床内のペーゴマが同時に床外へはじき出された場合。

③禁止事項

- ペーゴマ・紐の持ち込みは禁止する。
 - ペーゴマ・紐の改造・加工は不可とする。但し、マジックにて印を付けることは認める。
 - 競技開始後、床内のペーゴマまたは床に競技者が接触すること。
 - 競技開始後、意図的に相手より遅れてペーゴマを投げ入れること（後入れ）。
 - 競技道具規格を外れた道具を使用すること。
- ※反則行為があった勝負において、反則者が負けた場合は有効試合とする。反則者が勝った場合は無効試合とし、再試合を行なう。
- 審判・測定者など、主催者側へのクレームは一切禁止とする。

4. 附則

- このルールは、2008年9月21日より施行する。
- スポーツマンシップを遵守し仲良く楽しく競技する。

(図解)



床



ペーゴマと紐



紐をまきつけたペーゴマ



“ちっちのち”で投げ入れ



最後まで回っていたほうが勝ち